Next.jsプロジェクト VSCode向けデバッグ設定

以下の手順で設定

1. launch.jsonファイルを作る（”デバッグ実行”を実行すると自動生成される）
   1. VSCodeで.jsファイルかtsxファイルを開く。
   2. 左ペインの”デバッグ”アイコンをクリック。
   3. “実行”ペインのリンク ”launch.json ファイルを作成します”をクリック。
   4. “環境の選択”で “Node.js”を選択。
   5. [プロジェクトフォルダ]\.vscode\launch.json がVSCodeにより自動的に生成される。
2. launch.jsonファイルをカスタマイズ
   1. launch.json の中身を以下に入れ替える

{

  // IntelliSense を使用して利用可能な属性を学べます。

  // 既存の属性の説明をホバーして表示します。

  // 詳細情報は次を確認してください: https://go.microsoft.com/fwlink/?linkid=830387

  "version": "0.2.0",

  "configurations": [

    {

      // For server side rendering debug

      "type": "node",

      "request": "launch",

      "name": "Next: Node",

      "runtimeExecutable": "npm",

      //"cwd": "${workspaceFolder}/src", // ← /pagesがsrc配下にない人はsrcの指定は不要です

      "runtimeArgs": [

        "run",

        "dev"

      ],

      "port": 9229,

      "console": "integratedTerminal" // 内部のターミナルタブで起動します

    }

  ]

}

* 1. 以上でデバッグできるようになった。